

技術提案書の評価基準
【三次市立十日市小・中学校改築工事基本・実施設計業務】

評価項目	評価の着目点		配点 (評価のウェイト)	
		判断基準		小計
	業務の理解度及び取組意欲		業務内容、業務背景、手続の理解が高く、積極性が見られる場合に優位に評価する。	8 (7.3%)
	学校関係者や住民をはじめとする関係者を対象とした、意見聴取や合意形成に向けた取組体制等		業務への取組体制、実績、設計チームの特徴、合意形成支援業務への取組方針、設計スキーム等について総合的に評価する。	12 (10.9%)
評価テーマ に対する技 術提案	テーマ1 「敷地を有効に活用し、安全・安心かつ児童生徒の学習や生活の場として良好な環境を確保する学校」について	テーマについて、その的確性(与条件との整合性がとれているか等)、独創性(工学的知見に基づく独創的な提案がされているか等)、実現性(提案内容が理論的に裏づけされており、説得力のある提案となっているか等)を考慮して総合的に評価する。	20	80 (72.7%)
	テーマ2 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、柔軟で創造的な学習空間の実現」について		20	
	テーマ3 「地域や社会と連携・協働し、多様なつながりで共創する学校」について		20	
	テーマ4 「経済的な建設手法」について		20	
業務見積書	見積金額の経済性	(最低金額/当該金額) × 配点	10	10 (9.1%)
合計点			110 (100.0%)	

上記に記載の評価項目に係る評価の着目点に基づき、総合的に評価する。